



あなたと議会をむすぶ

168号

令和2年5月1日

しばた議会だより

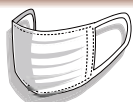


「議会ネット中継」への
QRコード

※詳しくは、柴田町ホームページ
を参照してください。



ウイルス対策



町債残高 168億1,290万円に！

3月会議 日程

- 2日(月) 施政方針、議案説明
- 3日(火)～5日(木) 一般質問(17人)、議案審議
- 6日(金) 総括質疑
- 17日(火) 予算審査委員長報告、討論、採決、追加議案

着手・防災減災対策に重点

3月会議は3月2日から17日までの日程で開催されました。議案は、令和2年度各種会計予算のほか、人事案件1件、条例案件7件、指定管理者の指定1件、各種契約案件7件、令和元年度各種会計補正予算などを審議し、陳情1件を除き、いずれも全会一致または賛成多数で可決しました。

一般質問は議長を除く17人全員が行い、項目は33件でした。

予算総額： 2億 6,478万円

事業内容： 太陽の村にアンテナ設置
 端末 130 台購入
 野外拡声器の遠隔操作 (17 基)
 令和3年4月運用開始予定

注目事業 防災行政無線(デジタル移動系) 整備工事



私も一言



上川 ^{ひらま} 平間 ^{せいき} 誠貴 さん

消防団活動の中で、今まで音声が届き取りにくいこともありましたが、デジタル化で音声鮮明になり、連絡や情報の流れもスムーズになることを期待します。

注目事業 排水ポンプ車の購入

予算総額： 5,511万円

購入内容： 30t/分
 (25mプール1杯分が10分で排水可能)
 水中ポンプ 5t/分 × 6台 接続可
 購入台数 1台 (8t積載車)



私も一言



四日市場 ^{たかはし} 高橋 ^{えいじ} 英嗣 さん

昨年の台風19号は大変な災害になりました。大型の移動式ポンプ車の購入で、減災に役立ててもらい、安全な町になるよう、的確な運用をお願いします。

令和2年度 一般会計予算 131億8千万円

役場庁舎 保健センター 耐震補強等工事に

注目事業

役場庁舎 保健センター 耐震等補強事業



私も一言



船岡東 阿部 洋子さん

震災から10年、いつ起こるかかわからない災害に向けて町の重要な役割を担う場所、私たちも安心安全に建物を利用できること、とても嬉しいです。

予算総額： 11億 1,429万円

事業内容： 耐震補強工事、内装工事（天井・床・壁）、外壁改修工事
外構工事

機械設備工事： 給排水設備改修、空調設備改修、サーバー室消火設備新設、

電気設備工事： 照明器具改修、高圧受電設備新設
自動火災報知設備改修

注目事業

議会タブレットの導入

予算総額： 261万円（4年リース、令和2年度分）

導入内容： Apple iPad Pro 12.9インチ
議会会議システム、グループウェア
導入後は、議会資料などのペーパーレス化、災害時における議員間の連絡や写真による対策本部への連絡などに活用されます。

私も一言



船岡新栄 なるみ 鳴海 のりえ 智江さん

町の情報提供が遅いという問題点を解消し、町民として、より確かな情報を迅速に知ることができるのではないかと期待します。



タブレットの導入に向けた研修会

〇くらし・安全対策事業



北船岡地区雨水対策工事箇所付近

私も一言



梶木下町 ^{かねこ}金子 ^{みとし}美登志さん

水防災意識向上マニュアルの作成ということですが、誰でも分かりやすいマニュアルになるといいですね。

- 公営住宅等長寿命化計画
策定業務委託料 …………… **694**万円
- 西船迫一丁目地区雨水対
策調査委託料 …………… **600**万円
- 柴田町水防災意識向上マニュアル作成
業務委託料 …………… **440**万円
- 北船岡地区雨水対策工事 … **2,676**万円
- 柴田町国土強靱化地域計画策
定業務委託料 …………… **637**万円
- 行政区地域支援業務委託料
…………… **4,711**万円

〇観光・地方創生事業



船岡城址公園山頂展望デッキ設置箇所

私も一言



梶木下町 ^{あいはら}相原 ^{かつのぶ}克信さん

「花のまち柴田」推進は、観光客誘致に良い。住み易さや仙台への通勤圏のイメージアップで定住化につなげてほしい。土産品の開発を。

- 「花のまち柴田」にぎわい創出
ステップアップ事業 …………… **380**万円
- 2020 東京オリ・パラ応援サポート・
人材育成事業 …………… **1,333**万円
- 太陽の村冒険遊び場キッズバイクパーク
整備事業 …………… **140**万円
- 小さな拠点の連携を核とした元気なまち創生
プロジェクト事業（フットパス） **250**万円
- 船岡城址公園山頂展望デッキ設置工事
…………… **3,000**万円
- 桜の小径トイレ設置工事
…………… **2,500**万円

- 梶木小学校教室内流し改修工事
…………… **1,078**万円
- 船岡小学校体育館床改修工事
…………… **499**万円
- 船岡中学校校舎建具鍵改修工事
…………… **407**万円
- 船岡中学校駐車場整備工事
…………… **2,156**万円
- 学校給食センター調理室床改修工事
…………… **2,354**万円
- (仮称)総合体育館建設予定地造成事業
…………… **4,177**万円

私も一言



上名生 ^{たかはし}高橋 ^{みさこ}実沙子さん

これからも安心して子どもが成長できるように、町民の声も取り入れながら、学校設備や給食センター、公園等の整備を進めてほしい。

私も一言



船岡東 ^{ひらかわ}平川 ^{かなこ}加奈子さん

子どもが3人います。保育所に預けていますが、長男が小学生なので、利用負担額の軽減の対象にカウントされません。未就学児が3人というのは厳しいのでは。

○保健・健康・福祉事業



私も一言



西船迫 おおぬま ひさこ 大沼 久子 さん

夫婦そろって病院通いです。健康がなによりも大事ですね。県南中核病院にも5億円ちかく税金が使われているのにはびっくりです。

- みやぎ県南中核病院企業団負担金及び出資金…………… **4億 9,259** 万円
- 各種がん検診関連委託料…………… **6,441** 万円
- 柴田町障害福祉計画等策定委託料…………… **330** 万円
- 運動・スポーツ習慣化促進事業…………… **543** 万円

○土木・農林水産事業



白石川左岸堤防

私も一言



槻木白幡 わたなべ まい 渡邊 麻衣 さん

子どもたちが安全に登下校できるよう、スクールゾーン内にある危険ブロック塀の早急な除却事業を進めていただきたいです。

- 木造住宅耐震改修工事助成事業補助…………… **500** 万円
- スクールゾーン内危険ブロック塀等除却事業補助…………… **300** 万円
- (仮称)北船岡中央公園整備工事実施設計委託料…………… **700** 万円
- 白石川河川環境整備及び堤防除草委託料…………… **668** 万円
- 町道富沢16号線道路改良工事…………… **6,100** 万円
- 都市計画マスタープラン・立地適正化計画策定委託料…………… **1,518** 万円

○教育・子育て事業



- 子育て支援アプリ整備事業委託料…………… **66** 万円
- 児童手当支給事業…………… **5億 6,249** 万円
- 教育ネットワーク構築及びADサーバ構築委託料…………… **693** 万円
- 学校図書室システム機器リース料…………… **124** 万円
- 小中学校学力調査・学習活動調査委託料…………… **839** 万円

決算の附帯決議は予算に どう反映されたのか!!

予算審査特別委員会（6日～16日）

- 6日 ワールドカフェでの討議
- 9～11日 予算質疑
- 12日 ワールドカフェでの討議
- 13日 分科会での討議
- 16日 全体での討議、採決

柴田町議会では、平成30年度決算時に、令和2年度予算に向けて、11項目の附帯決議を提出しました。その他、各常任委員会での調査をはじめ、台風19号時は、柴田町議会災害対策行動マニュアルに基づき、委員会ごとに調査を行い、随時提言などを行ってきました。

それらを基に、3月会議では、令和2年度の予算において、提言がどう反映されたか、予算審査特別委員会内で徹底検証を行いました。

予算質疑などを踏まえて、ワールドカフェを行いました

・公共施設整備は、PPP／PFIにより、複合化など十分に検討すること。

・デマンド型乗合タクシーの運営のあり方、検証すること。

・庁舎耐震工事に11億円かかる説明が、議会開始1週間前では議論ができない。
・工事内容など早めの説明があるとよかった。
・事前資料を出してほしい。
・喫緊の課題である耐震補強工事については、ありきではなく議論すべき。

・小学校の統合（複式学級のあり方）



・第一幼稚園の園児数が減少している。園の継続か他の組織替えを考えては。

・水害対策を最優先にした予算を計上すべき。

・観光施設整備計画をもっと明確に示すこと。
・船岡城址公園山頂東側斜面が危険ということから、展望デッキを設置するというが、必要か。
・観光政策は、費用対効果の検証を。

・商店街の振興は、自ら仕掛ける政策を考える視点、商店街が動く仕掛けを。

・移住定住政策は、町主導で進めていくべき。職員や人材活用も視野に入れては。





令和2年度予算

《徹底検証》

審議及び、ワールドカフェ、分科会、委員間討議を踏まえて

全会一致で
6項目を町に要望



1 庁舎・保健センター 耐震補強等工事について

工事内容、財源の確保など、11億円に至る進捗報告がなかった。
 今後は、議会に進捗状況を報告されたい。

2 移住定住施策について

町独自の施策を構築し、専従者や空き家バンクの設置、不動産業者との連携を進められたい。

3 第一幼稚園について

第一幼稚園の取り扱い方針を早急に示し、他の児童福祉施設へ転用する場合には、早めに周知されたい。

4 PPP/PFIの活用について

官民連携事業の可能性について検討し、手法ごとのメリットデメリットやコストなどを示されたい。

5 公共事業について

公共事業に関して、基本構想の段階であっても資料の提供や検討過程について明らかにされたい。

6 船岡城址公園 関連事業について

船岡城址公園関連事業予算は、科目ごとの記載ではなく、一括で示されたい。

また、今後は各常任委員会で、以下のことを調査研究していきます

総務

- ・委託事業の調査
- ・地域公共交通
- ・今後の施設整備 など

文教厚生

- ・第一幼稚園のあり方
- ・少子化に伴う小学校のあり方
- ・通学路の安全確保 など

産業建設

- ・まちのにぎわいの定義
- ・浚渫の推進事業
- ・水害対策 など



新年度予算・町長施政方針などに関する

総 括 質 疑

総 括 質 疑



白内恵美子 議員



Q 公共施設建設は白紙に戻して再考を

A 官民連携による民間資金の活用も検討する

問 一般会計予算は財源確保が厳しい状況。各課からの当初予算要求額と歳入見込額の差は。現在の財政状況は。

答 当初要求額は約142億6千万円、歳入見込額は約123億2千万円、差額は約19億4千万円。町債は前年比9億5千万円増。庁舎・保健センター耐震補強工事に約9億円、台風19号対策に3億3千万円の起債を見込んだため。厳しい状況は、台風19号の復旧や会計年度任用職員制度に伴う人件費増、幼児教育保育の無償化による収入減など外部要因による。

問 持続可能な町をどのように構築するのか。

答 国や県の補助や有利な起債を積極的に活用し、災害に強いまち、子どもの未来を拓くまちへ先行投資を行っていく。

問 今後の公共施設建設は、一旦白紙に戻し考え直すべきでは。実施手法の研究、経費削減、利便性の向上、地域経済の活性化が必要である。

答 時間をかけて理解を得てきたので、白紙にはできない。建設の際には従来の方式に加え、P/P/PFI専門家派遣制度などを活用し、民間資金の活用など、様々な角度から比較検討の上で判断したい。

総 括 質 疑



齋藤義勝 議員



Q 移住定住施策をどう考えているか

A 移住定住に関する総合的な情報発信を行っていく

問 本町の人口減少はゆるやかではあるが確実に進んでいる。いざとなつてから対策を施しても手遅れになってしまう。

答 本町が取り組む移住定住の施策をどう考えているか。

答 今年2月に東京で開催された「みやぎ移住フェア」に本町のブースには4人の相談者が来た。企業向け支援制度・家賃の相場や買物の利便性など生活に関連する質問が多く寄せられた。移住希望者に本町を選んでいただけるよう、県が開催する移住定住イベント

トへの参加などを通じ、本町への移住定住に関する総合的な情報発信を行っていく。

問 住民、地域の防災意識の向上を図るには、自主防災組織の充実、強化は必須である。新年度に「自主防災組織連絡協議会」を創設するが、具体的にどのような取り組みをするのか。

答 これまで各自主防災組織に温度差があった。今後、組織間の連携を高め、相互の連絡調整を図るとともに、発災後に被害の少ない行政区が被害の大きい行政区に対し、支援や協力ができる体制にしたい。



水戸義裕 議員



新たな交流拠点の整備は複合化を

財政計画を示すことが困難

問 庁舎・保健センター耐震補強工事に取り組むこととして予算化、設計委託料を計上した。建設以来46年もなり老朽化が著しい庁舎に対し、11億1千万という経費をかける甲斐があるのか。

答 庁舎には次のような問題が生じている。建物は現在も耐震化されていない。照明器具には、有害なPCBが含まれ、ターボ冷凍機やボイラーなど空調設備は既に製造が中止、修繕の部品もない。また、給排水管の劣化による漏水、外・内壁の劣化や雨漏りが発生。

いずれも緊急に対応するため耐震補強工事等を実施することとした。

問 東船岡駅にアクセスできるエリアに、新たな金融機関誘致や総合体育館などの都市機能を充実させ、新市街地を形成するとしているが、総合体育館建設用地は広い土地なので、庁舎、給食センターなど複合施設を建設し、21世紀のニュー柴田を考えられないか。

答 民間の資金を活用し、複合施設として総合体育館周辺を整備したい思いはあるが、実現性を担保する財政計画を示すことが困難であり、国の認可は得られそうにない。

船岡城址公園の完成形は

観光客のニーズなどにより完成形は変わっていく

問 東船岡駅を中心とする都市計画が進んでいる。人とモノの流れが分断されないか。接続をどうするのか。また、公共交通軸との関係は。

答 作業を進めている立地適正化計画は、人とモノとの分断を促進するものではない。一般論として鉄道、循環バス、デマンド型タクシーが公共交通となる。

問 本町の観光政策は「花見酒の経済」になっ

ていないか。船岡城址公園への投資は、それに見合う住民サービスの向上が見られない。また公共事業としての船岡城址公園の完

成形はどうか。
答 平成26年から観光をテーマに地方創生事業に取り組んできた。まだ観光地としてのスケール感に欠けるので再投資をし、魅力を向上させたい。

船岡城址公園の完成形は、観光客のニーズなどにより変わっていく。

問 平成30年度の一般会計歳入歳出決算認定時の附帯決議で、道路冠水の改善と土側溝の改修を要望したが、未だに土側溝で、軽視できない。
答 白幡地区は宅地化が進んでいる。いつ土地所有者が農地を宅地化するか不明なので、土側溝の改修時期は示せない。

総括質疑



秋本好則 議員



みんなの税金

ちゃんと使っていますか？

3月6日から16日までの間、予算審査特別委員会を開催しました。執行部から提案された、令和2年度一般会計予算、各特別会計予算等について税金の使い方を審査しました。

歳入

苦労した予算編成

質疑 令和2年度の予算編成のポイントは。

答弁 今回の予算編成は、台風19号の影響が大きい。令和元年度当初は、財政調整基金が15億円あった

が、現在残高は5億5千万円。約9億5千万円減っている。そのため、ふるさと納税で予算措置したのが実情である。

幼児教育・保育の無償化の影響は

質疑 教育・保育利用者負担金の減額になった要因は。

答弁 前年10月から幼児教育の無償化がスタートしたことにより負担金が減少した。

質疑 町の負担は。

答弁 約1億円がふえる見込みである。



歳出

総務課

職員採用試験の委託は

質疑 職員採用試験委託の内容は。

答弁 職員採用は、就職支援会社で行っている

※SPI試験を採用して実施するものである。
※SPI試験は民間企業が提供する性格、能力を判断する適性検査。

総務課

防災行政無線の整備は

質疑 防災行政無線整備工事の内容は。

答弁 防災行政無線、デジタル移動系の整備事業になる。アナログの回線

は、令和4年11月30日をもって終了することから、デジタル方式の簡易無線局に変更する費用である。

地方創生 事業費

体験講習の内容は

質疑 太陽の村冒険遊び場整備事業補助で、キッズバイク講習会や木育講習会などを計画しているが、どのような内容か。

答弁 キッズバイクの講習会については、2回から3回を予定している。

木育遊びに関しては、仙台大学の協力をいただき、トークイベントなどができればと考えている。他に、月1回の小さな事業を検討している。

福祉課

まごころホーム撤退後の管理は

質疑 地域福祉センター内のまごころホーム撤退後の管理はどうなるのか。

答弁 まごころホームは、台風19号の影響により、1月末をもって事業から撤退した。もともと、施設の管理は社会福祉協議会が行なっているので、今後も継続していく。



子ども家庭課

子育て支援アプリは

質疑 子育て支援アプリは重点をどこに置いて選定するのか。また、周知方法は。

答弁 母子手帳の中身が入るアプリと、それに関連して子どもの成長記録を残せるもの、また、町から随時情報が発信できる機能を備えたアプリを考えている。母子手帳交付時が1つの大きな周知

機会になるので、健康推進課と連携しながら進めていく。多くの方に利用していただけるよう進めていきたい。

健康推進課

医療用ウィッグの利用状況は

質疑 がん患者医療用ウィッグ、乳房補正具購入費助成がふえている。対象者がふえているのか。

答弁 昨年度の2倍の予算を計上している。今回は、ウィッグが17人分、乳房補正具2人分。令和元年度の結果は、今のところ12人の申請があり対応した。乳房補正具は、申請がない。

商工観光課

観光地等整備事業は

質疑 観光地等整備事業委託の内容は。

答弁 主にシルバー人材センターに船岡城址公園と千桜公園周辺の草刈りなどを委託をし、年間を通じて観光地のレベルアップを図っていくもの。

商工観光課

ガーデンツリーズムは

質疑 官民連携してガーデンツリーズムを推進するとは、具体的な内容は。

答弁 2市9町の美しい花園や花風景、さらにゲルメやレジャー施設などの観光資源をつなげる

ガーデンルートを設定する。その後、協議会を立ち上げてガーデンツリーズムに取り組む。

都市建設課

展望デッキの設置工事は

質疑 船岡城址公園山頂展望デッキ設置工事の内容は。

答弁 昨年の桜まつりで観光客が続けざまに転倒

し、けがをする事案が発生した。急傾斜状の地形となっていることから、安全性を重視してデッキをつくっていく。



都市建設課

北船岡雨水対策工事は

質疑 北船岡雨水対策工事の内容は。

答弁 仙南中央病院北側

地区に強制的に排出するポンプを設置する。低い部分にセットし、下水道

施設の地区外排水路まで、直接2本のパイプでつなぎ排水する計画である。



生涯学習課

埋蔵文化財調査報告書は

質疑 柴田町文化財調査報告書作成印刷製本費として121万円計上されている。完成の予定は。

答弁 下名生清水と中名の西館館跡の調査を令

和元年度に実施した。製本は年度末になる。120部ぐらいを予定しており、県内全市町村の教育委員会や町内施設、地元協力者に配布予定である。



教育総務課

教育ネットワーク構築委託料は

質疑 教育ネットワーク構築委託料の内容は。

答弁 小学校、中学校に光回線を使ったネットワークを構築するものである。

教育総務課

特別支援教育支援員の配置は

質疑 特別支援教育支援員は、各学校に何人配置されるのか。

答弁 令和2年度から5人増員し、小学校13人、

中学校10人で、合計23人を見込んでいる。新年度になってから学校の状況を見て何人配置するか検討する。

スポーツ振興課

阿武隈川運動場の再開は

質疑 阿武隈川運動場はいつ使用可能になるのか。

答弁 阿武隈川運動場利用者には、令和2年度中と伝えている。



討論

令和2年度一般会計予算

私はこう考える

賛成

討論

有利な事業債の活用を評価

加藤 滋 議員

公共施設の復旧事業、排水ポンプ車購入などの雨水対策事業や防災行政無線の更新事業を計上。また、緊急防災・減災事業債を活用し、老朽化が著しい庁舎・保健センターの耐震補強等工事も含まれる予算であり賛成。

反対

討論

歩道整備こそ増額着工すべき

水戸 義裕 議員

通学路、高齢者対策など歩道整備こそ増額着工するべき。庁舎・保健センター耐震等工事をする、20年たたなければ庁舎建設はできなくなる。この予算案は疑問点、問題点、欠落した部分が多いことを指摘し、反対する。

賛成

討論

雨水対策予算に評価

平間 幸弘 議員

河川の浚渫や排水ポンプ車の購入など雨水対策。災害時に対策本部となる重要な庁舎の耐震補強等工事費用が予算計上されている。財源は町債を主とし、国県の財政支援策を活用し、本町の課題に対応しており賛成する。

反対

討論

防災対策を強化すべき

舟山 彰 議員

台風19号で大きな被害を受けた町民、住民からこの予算案をみて「他の予算を回してでも、もっと防災対策を強化してくれ」という声が聞こえてくると思う。もっと防災対策予算をとの理由から、反対する。

賛成

討論

町民の安全・安心を確保

佐々木裕子 議員

緊急防災・減災事業債を活用し、大型排水ポンプ車購入や大雨に対する災害対応、庁舎・保健センター耐震補強等工事など防災をキーワードに、町民の安全安心に力を入れ、財政運営にも目配りした予算編成である。

反対

討論

水害対策に特化した予算にすべき

秋本 好則 議員

庁舎・保健センター耐震補強等工事に約11億円の予算が計上。船岡城址公園頂上展望デッキに3千万円かけることが理解できない。今は水害対策に特化した予算にすべき。将来世代にツケを回さないことが私たちの責任。

賛成

討論

耐震化は喫緊の課題

森 淑子 議員

庁舎には毎日多くの住民が訪れており、耐震化は喫緊の課題である。また民生費は41億円で31.2%、教育費15億円で11.4%など子育て家庭の支援、学習指導員の増員。また雨水対策にも多くの事業を盛り込んでいる。

反対

討論

水害対策を全面に押し出す予算に

白内恵美子 議員

一般会計予算に反対する。庁舎・保健センター耐震補強等工事は、立ち止まって考える時間が必要。強引に通そうとする姿勢に抗議する。台風19号の被災者に寄り添い、水害対策を全面に押し出す予算とすべきである。

● 予算審査特別委員会出欠状況及び令和2年度各種会計予算審議結果一覧

区分	主な内容及び件名	月日	出席者数	賛成	反対	議決結果	森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	斎藤 義勝	平間 奈緒美	佐々木 裕子	安部 俊二	森 淑子	広沢 真	有賀 光子	舟山 彰	白内 恵美子	水戸 義裕	高橋 たい子	
出欠状況	正副委員長の互選等	3.6	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度予算審議	3.9	16				○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度予算審議	3.10	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度予算審議	3.11	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度予算審議(委員間討議)	3.12	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度予算審議(委員間討議)	3.13	16				○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度予算審議(委員間討議、まとめ)	3.16	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は出席、「欠」は欠席、「早」は早退、「遅」は遅参を表す。
※議長は予算審査特別委員にはならない。

審議結果	議案番号	議案名	月日	出席者数	賛成	反対	議決結果	森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	斎藤 義勝	平間 奈緒美	佐々木 裕子	安部 俊二	森 淑子	広沢 真	有賀 光子	舟山 彰	白内 恵美子	水戸 義裕	高橋 たい子	
議決結果	議案第63号	一般会計	3.17	18	13	4	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第64号	国民健康保険事業特別会計	3.17	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第65号	介護保険特別会計	3.17	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第66号	後期高齢者医療特別会計	3.17	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第67号	土地取得特別会計	3.17	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第68号	水道事業会計	3.17	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	下水道事業会計予算	3.17	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表す。 ※「議」は表決時に議長のため、また、「-」は議場にいないため表決に参加していないことを表す。

一般会計補正額

体育館大規模改造工事など 2億6,944万円

議案第83号、議案第91号

令和元年度一般会計補正予算

令和元年度補正予算（3月会議）

会計区分	補正額	補正後の総額	
一般会計	2億6,944万円	175億7,535万円	
特別会計	国民健康保険事業	△1,539万円	40億4,887万円
	公共下水道事業	△5,151万円	21億3,695万円
	介護保険	△2,722万円	30億3,762万円
	後期高齢者医療	1,630万円	4億1,167万円

補正予算の主な事業と予算額

【議案第83号】台風19号関係

事業名	予算額
災害廃棄物処理費用に係る仙南地域広域行政事務組合負担金	1億5,987万円
産地緊急支援事業補助（稲わら収集運搬補助）	5,000万円
農業施設及び農業機械等復旧補助	2億166万円
被災農家等営農再開緊急対策事業補助（収穫後の米の浸水被害補助）	204万円

【議案第91号】小中学校関係

事業名	予算額
小中学校情報通信ネットワーク整備工事	1億1,054万円
小中学校体育館大規模改造工事	2億6,700万円

議案第83号では、事務費や事業費の確定による減額が主な内容です。新たに令和元年度台風19号による農林水産施設災害復旧事業や、ほ場整備事業に要する経費などを措置しています。

また、議案第91号では、国の補正予算に伴い採択

を受けた「小中学校情報通信ネットワーク整備工事」及び「小中学校体育館大規模改造工事」の所要額を措置するものです。

2議案合わせて、令和元年度一般会計を2億6,944万円増額し、補正後の予算総額は175億7,535万円となります。

補正予算 Q & A

都市計画マスタープラン・立地適正化計画

質疑 進捗状況は。

答弁 住民4千人を対象にアンケート調査を実施。シンポジウムを3月に予定していたが、新型コロナウイルス関係でストップしている状況。

強い農業・担い手づくり総合支援交付金

質疑 内容は。

答弁 台風で農業機械関係や農業用ハウスなどが水没した場合の撤去、修繕、再購入などに関して国、県、町が費用の一部を負担する。

小中学校情報通信ネットワーク整備工事

質疑 内容は。

答弁 国が示したGIGAスクール構想では、児童生徒1人にパソコン1台配備し、パソコンを授業のツールとして活用する。そのため、校舎内の教室、特別教室、体育館などの授業で使用する場所にLANを敷設し、教室にはアクセスポイントを設定し、無線でインターネットにつながる状況をつくる。



台風19号による災害ゴミ



台風19号により堆積した稲わら

議案第74号、議案第76号

交通指導隊、防犯実動隊、消防団報酬アップ！

非常勤消防団員の確保及び任務遂行の意欲向上を図るために、費用弁償の額を2,000円から2,300円に改める。また、交通指導隊、防犯実動隊の隊員出勤報酬額についても、消防団員と同額の2,000円から2,300円に引き上げる。



3月会議 令和元年度一般会計補正予算

台風19号関連事業及び小中学校

陳情第6号

第30行政区の防災等に関する陳情

不採択

本陳情は、第30行政区での、大雨災害時の西住公民館への避難経路の確保及び災害時だけでなく小学校や行政区の行事などにも使用できるように、西住公民館隣接地の購入を陳情するものであり、9月会議で総務常任委員会に付託されたものです。

賛成討論

白内恵美子議員

総務常任委員会では、所管がまたがる文教厚生常任委員会との連合審査会を開催し、執行部の説明聴取や陳情者からの意見聴取などを踏まえ、慎重に審査を重ねました。総務常任委員会委員長からは、大雨時の第30行政区のさらなる災害対策の強化の必要性を強く認識するものの、現状において、陳情される事項の早急な実現は困難であることから、不採択とすべきと報告があり、採決の結果、賛成少数で不採択と決しました。

工事はかなり困難ではあるが、報告書にも「さらなる災害対策の強化の必要性は強く認識する」とある。30区の長年の願いであり、採択をし、今後住民と話し合いながら、大雨時の災害対策の強化を進めていけばよい。

水戸 義裕議員

昭和電線の会社敷地を車の一時避難に使用できないのに利用しないのは、公民館周辺の方々からは遠く危険性もあり、高齢者であれば利用をためらうためと考える。住民の安全や利便性を重視すべき。陳情に応えるべきと考え賛成する。

昭和小学校プール前の道路の特殊性及び校庭との高低差から物理的に乗り入れは困難である。また、西住公民館隣接地の購入は、他小学校との公平性の面から難しいと判断し、総務常任委員会の不採択を支持する。

反対討論

森 裕樹議員

付託を受けた総務常任委員会は文教厚生常任委員会との連合審査会を開催し審査した。現状において陳情されている事項については、土地の購入の必要性は理解できるが、早急な実現は困難であると判断し、反対する。

舟山 彰議員

総務委員会のこの陳情を不採択との結論に基づき討論する。付託を受け、委員会は慎重に審査を行い、「現状においてこの陳情は早急な実現は難しいとの判断」から、残念ながらその結論になった。この点を理解されたい。

加藤 滋議員

西住小学校プール前の道路の特殊性及び校庭との高低差から物理的に乗り入れは困難である。また、西住公民館隣接地の購入は、他小学校との公平性の面から難しいと判断し、総務常任委員会の不採択を支持する。

議案第71号 行政区長会条例

行政区長の任用形態について、見直しが必要となり新たに条例を制定するもの。行政区長の地域支援は、これまで通りの業務とし新たに私人委託契約を結びます。

今回の条例は、非常勤特別職として地域の実情や政策の提言を行う行政区長会を、年4回開催する業務について新たに定めるものです。

行政区長の任命は

質疑 条例では「区長等は町長が任命する」とあり、区長会規則では行政区の住民の推薦による者又は適当と認める者を任命するとあるが、どちらを優先するのか。
答弁 区の推薦により、条例で町長が定める。

反対討論

秋本 好則議員

町は区長問題で大変な痛手を負っている。心理的にナーバスになっている人もおり、規則とセツトでの条例には納得できない。しっかりと条文又は規則に落とし込んでいないので反対する。

人事案件

議案第70号

固定資産評価審査委員の選任に同意

齋藤 和 弘氏 (再任)

(東船迫)